

公益財団法人 大阪認知症研究会  
令和5年度 海外派遣助成実施要領

- 【事業趣旨】 海外の認知症研究者との研究交流をはかることによって、当該分野における研究レベルの向上を企図する。
- 【助成（研究交流）種別】 1. 国際学会での研究発表のための海外出張  
2. 海外の大学、学術研究機関における研究、交流、研修等  
※令和5年5月～同6年4月に海外出張等の渡航予定のものを対象とします。
- 【応募資格】 認知症の研究にあっている大阪府域の大学、研究所、医療機関、保健施設等に属している者。  
但し、弊財団で前年度に助成を受けられた方は応募不可。
- 【助成対象研究】 (a) 認知症疾患の臨床的研究  
(b) 認知症疾患の発症危険因子に関する研究  
(c) 認知症疾患の病因に関する研究  
(d) 認知症疾患の病態に関する研究  
(e) 認知症疾患の方の介護、看護技術に関する研究  
(f) 認知症疾患の方の地域ケア、処遇に関する研究
- ただし、臨床的研究に限ります。
- 【助成期間】 単年度を原則とします。
- 【助成金総額】 40万円
- 【助成金額】 1件当たり20万円
- 【助成件数】 2件 ※但し、応募が多数の場合は選考となります。
- 【申請方法】 所定の申請書に必要事項を記入し、書留郵便にて弊財団宛送付して下さい。なお、申請書をデータでご希望の方は、弊財団ホームページから取得するか電子メールアドレスにご連絡いただければ、折返し送信いたします。(Windows版Word形式)

- 【締切日】 令和5年5月15日（月）～当日消印有効～
- 【選考方法】 選考委員4名からなる選考委員会によって行う。  
※但し、選考委員と所属を同じくする研究者の採点には加わらない。
- 【選考結果通知】 令和5年6月15日までに研究者又は代表者に通知します。  
助成対象に選考された研究者は同年7月28日16:00より開催の贈呈式にご参加いただきます。（詳細は追って通知します）
- 【贈呈日・方法】 選考後、追って通知します。
- 【助成後の報告】 助成を受けた研究者又は共同研究代表者は、学会等研究交流の成果を下記の期日までに報告して下さい。  
研究成果は、Windows版Word形式（.doc又は.docx）でA4用紙（標準の余白、36行、MS明朝10.5pt）で約5,000字程度（5～6枚を目安）にまとめてください。  
なお、資料があれば別途追加してください。  
以上一式をデータにて下記財団の電子メールアドレスに送信して下さい。書類の郵送による報告は不要です。  
併せて、助成金の利用用途の支出報告書〔領収書（コピー可）も添付〕報告は郵送にてお願いします。
- 【報告書提出期日】 令和6年6月30日（日）  
（なお、研究成果は弊財団年報に掲載します。）
- 【書類送付先】 〒560-0082  
大阪府豊中市新千里東町1丁目4番1号  
阪急千里中央ビル8階  
公益財団法人 大阪認知症研究会 事務局  
TEL：06-6833-1337  
FAX：06-6833-6599  
電子メールアドレス：info@dementia-osaka.jp